

博士後期課程 社会学専攻 A 一般(長期履修含む)・留学生

受験番号		氏名		科目	専門(小論文)	評点	
------	--	----	--	----	---------	----	--

あなたの今後の研究（博士論文構想を念頭においた研究）について①から⑧を踏まえて詳述してください。

①研究テーマ、②研究対象とする社会事象の事実としてのあらまし、③研究対象のなにが社会的に問題なのか（具体的に）、④これまでの研究（修士論文など）との連続性、⑤あなたの研究の独自性と先行研究との関わり（先行研究は論文名、著者名を挙げる）、⑥どのような方法論にもとづき対象にアプローチするのか、⑦現代社会学におけるあなたの研究の意義（社会的な現代社会論と関わらせて論じること）、⑧入学後の具体的な研究計画（学会発表や学会誌への論文投稿を念頭において論じること）

令和 8 年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

博士後期課程

社会学専攻

A 一般 (長期履修含む)・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	英 語	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【辞書使用可、電子辞書も可】

次の英文を日本語に翻訳してください。

著作権上の都合により非公開

(Erving Goffman, 1961, *ASYLUMS*, Anchor Books: 173-174.)

令和 8 年度大学院入学試験問題 (所要時間 60 分)

A 社会人（長期履修含む）

受験 番号		氏 名		科 目	専 門 (小論文)	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----------	--------	--

あなたの今後の研究（博士論文構想を念頭においた研究）について①から⑧を踏まえて詳述してください。

①研究テーマ、②研究対象とする社会事象の事実としてのあらまし、③研究対象のなにが社会的に問題なのか（具体的に）、④これまでの研究（修士論文など）との連続性、⑤あなたの研究の独自性と先行研究との関わり（先行研究は論文名、著者名を挙げること）、⑥どのような方法論にもとづき対象にアプローチするのか、⑦現代社会学におけるあなたの研究の意義（社会的な現代社会論と関わらせて論じること）、⑧入学後の具体的な研究計画（あなたの経歴や現職との関わり、学会発表や学会誌への論文投稿を念頭において論じること）

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

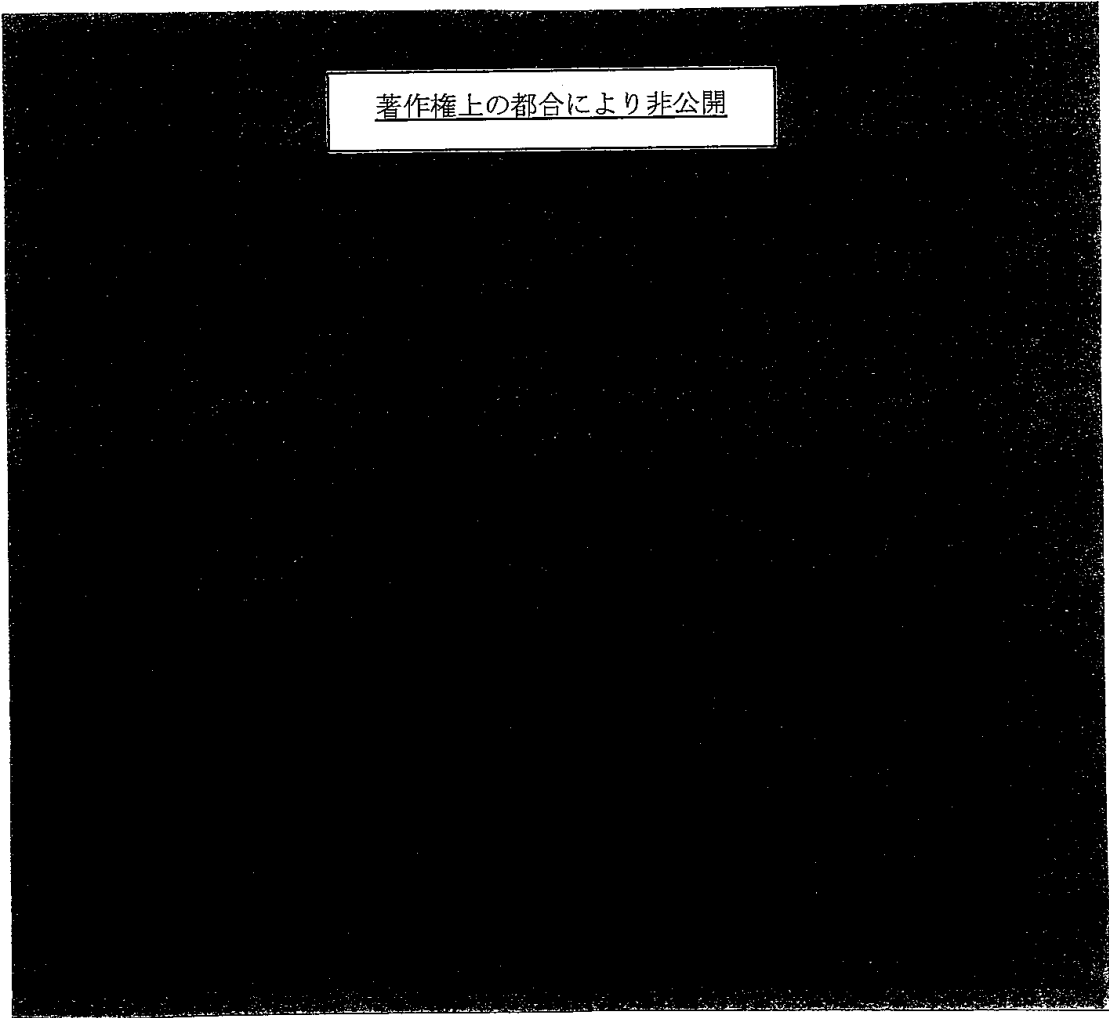
令和8年度大学院入学試験問題 (所要時間 60分)

博士後期課程 社会学専攻 A 社会人 (除く長期履修)

受験番号		氏名		科目	英語	評点	
------	--	----	--	----	----	----	--

【辞書使用可、電子辞書も可】

次の英文を日本語に翻訳してください。



(Erving Goffman, 1959, *THE PRESENTATION OF SELF IN EVERYDAY LIFE*,
Doubleday: 17-18.)

C 一般 (長期履修含む)・留学生

令和8年度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程

社会学専攻

C 一般（長期履修含む）・留学生

受験 番号		氏 名		科 目	英 語	評 点	
----------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【辞書使用可、電子辞書も可】

次の英文を読んで以下の設問に解答しなさい。

著作権上の都合により非公開

問1 下線部1, 2を日本語に訳しなさい。（解答用紙に1, 2と記した後に記述する）

問2 本文全体の要旨を150～200字程度にまとめなさい。（解答用紙に3と記入した後に記述する）

令和8度大学院入学試験問題（所要時間60分）

博士後期課程

社会学専攻

C 社会人（長期履修含む）

受験 番号		氏 名		科 目	専 門（小論文）	評 点	
----------	--	--------	--	--------	----------	--------	--

あなたの今後の研究（博士論文構想を念頭においた研究）について①から⑧を踏まえて詳述してください。①研究テーマ、②研究対象とする社会事象の事実としてのあらまし、③研究対象のなにか社会的に問題／課題なのか（具体的に）、④これまでの研究（修士論文など）との連続性、⑤あなたの研究の独自性と先行研究との関わり（先行研究は論文名、著者名を挙げる）、⑥どのような方法論にもとづき対象にアプローチするのか、⑦現代社会学におけるあなたの研究の意義（社会的な現代社会論と関わらせて論じること）、⑧入学後の具体的な研究計画（あなたの経歴や現職との関わり、学会発表や学会誌への論文投稿を念頭において論じること）

令和 8 年度大学院入学試験問題（所要時間 6 0 分）

博 士 後 期 課 程 社 会 学 専 攻 C 社会人 (除く長期履修)

受 験 番 号		氏 名		科 目	英 語	評 点	
------------	--	--------	--	--------	-----	--------	--

【辞書使用可、電子辞書も可】

次の英文を読んで以下の設問に解答しなさい。

著作権上の都合により非公開

問 1 下線部 1, 2 を日本語に訳しなさい。(解答用紙に 1, 2 と記した後に記述する)

問 2 本文全体の要旨を 150～200 字程度にまとめなさい。(解答用紙に 3 と記入した後に記述する)